

(別紙5)

整理番号 2022P-156

補助事業名 2022年度 児童、高齢者、障がいのある人等が相補的に関わることのできる地域共生型社会づくりを促進する活動、調査・研究等 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人アクセプト・インターナショナル

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本事業では、少年院出院後・保護観察終了後の少年およびその保護者、また司法手続き中の段階にある者に対して、広く更生支援に関する情報提供を行い、できるだけ早い段階で包括的な支援に接続できるようサポートすることを目的とする。医療や就労修学、安心できる居場所作りや経済的安定等、社会内に点在する様々な援助資源を、ポータルサイトの開設、LINEによる相談等を通じ個別のニーズに応じて案内することで、非行少年の社会定着および再犯防止を支援する。

(2) 実施内容

① Webサイト、アウトリーチツールの作成

(<https://accept-int.org/activity/japan/>)



非行少年が当法人のサービスにつながるための導線として専用のポータルサイトを作成。サイト：

<https://kiminomikata.org/>

Webサイト以外でも、支援が必要な少年に繋がることのできるよう、相談窓口チラシ、事業パンフレットを作成。少年院や保護観察所、弁護士事務所、児童相談所等の関係機関に配布を行った。

② 連携団体、外部専門家、専門機関との連携

非行少年が抱える課題についてリサーチを行い、就労就学、メンタルヘルス、居場所がない、居住先がない、金銭管理の問題等の課題に合わせた団体をリサーチし、アポイントを取り、協力依頼を行った。40以上の団体と支援を連携することができた。専門機関では、法務省保護局の協力を得て、1都3県の保護観察所に事業の紹介をする機会をいただいた。他にも弁護士事務所や関東圏内の少年院から支援依頼を受け、支援を行なった。

③ LINE、対面相談



事業開始から、一年間で13名の少年、若者、9名のご家族や雇用主等に支援を実施した。支援期間を限定せず、支援内容についても日頃の何気ない相談相手から、区役所や病院の同行、金銭管理の練習、就労支援等まで包括的な支援を実施。実際の支援の中で、引っ越しして生活環境を変えて安定に繋がった少年、自殺願望が強かったが精神的に安定し今後について考えることができるようになった少年、暴走族から抜け出して就労した少年等、良い変化を生むことができた。

④ 認知拡大のための啓発啓蒙活動、事業報告



啓発啓蒙のためのオンラインイベントでは、これまで3回開催し120名を超える方に参加いただくことができた。実際に現場で活動をされている方、元受刑者の方など、学びだけでは分からない生の声を聞くことができる非常に有意義な時間としてご好評いただいた。

事業報告会では、更生保護町域における情報共有、細かなケース検討、支援の協働や、新たなボランティア参画、寄付者の獲得にも繋がった。

2 予想される事業実施効果

- ・更生保護領域は、個人情報の取り扱いや制度設計等の理由により、非常に限られた社会資源のなかで支援をしている現状がある。当団体のような民間組織が行政や専門機関と良好な関係を構築しつつ、支援に参入していくことで、さらに多くの若者に必要な支援を行うことができ、幅広い支援を提供することができる。また、行政等との協働のモデルケースとして新たなセクターの参入を望むことができる。
- ・対象者の多くは、複雑な家庭環境で育ち、愛着の問題や障害、虐待経験等のさま

ざまな生きづらさを抱えている現状がある。福祉的な支援が必要であるものの、そこに非行の問題が加わることにより、既存の福祉制度だけでは受け入れることが難しい場合も多い。制度の狭間で生きづらさを抱える若者の支援の複雑性、必要性を明らかにし、その関わりや支援ノウハウを福祉側にも社会側にも浸透させていくことで、彼らが犯罪に逃げることなく安心して生活する社会を創ることができる。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの
該当なし

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
非行少年が当法人のサービスにつながるための導線として専用のポータルサイトを作成。(URL) <https://kiminomikata.org/>
上記、(2) 実施内容①の写真参照

相談窓口チラシの作成

事業パンフレットの作成



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人アクセプト・インターナショナル
(トクテイヒエイリカツドウホウジン)

住 所： 〒103-0012
東京都中央区堀留町日本橋1-11-5 日本橋吉泉ビル301

代 表 者： 代表理事 永井陽右 (ナガイヨウスケ)

担 当 部 署： 更生保護支援部 (コウセイホゴシエンブ)

担 当 者 名： 職員 山下寿々 (ヤマシタスズ)

電 話 番 号： 03-4500-8161

E - m a i l： info@accept-int.org

U R L： <https://accept-int.org>